

大阪府議会議員 府政短信(30)



井上 あきら

ご意見をお聞かせ下さい

注目される関西広域連合

国の出先機関廃止の受け皿

関西広域連合設立をめざす 二府八県・四政令都市・経済団体は関西広域連合に参加し、ターヘリ運行を広域で進める。〇九年度中の広域連合の設立に向けて取り組んでいます。最終的な目標は地方分権改革を先導し、国の出先機関の受け皿として有効に機能することです。

そのために第一段階として、あり、積極的に議論が行われています。しかし、私の所属する特別委員会でも具体的な課題の議論になるとさまざまな意見があり、一朝一夕には進まないと感じています。

一方、各府県議会は大阪・兵庫・京都に特別委員会が



鳥山政権発足で就任された原口総務大臣は、橋下知事との懇談で、国と地方が行う事業を明確に分けて地方負担を求めず、事業を行う国の出先機関を廃止し、地方へ移管することを明らかにしました。

議会はあらためて、十月三〇日に二府六県の議長による話し合いを行い、私も特別委員会委員長としてオブザーバー参加いたしました。

私の府議最初の一般質問で、当時の太田知事に「関西州の首相になれ！」と質問したことも記憶に新しいことです。

私自身、国と地方との関係は基礎自治体重視の政治機構に整備し、住民に一番身近なところで生活にかかわる政策が進められる社会が、より良い社会であると思います。

大阪空港のさらなる飛躍へ

十月十二日の橋下知事と前原国土交通相の会談で、大臣から羽田空港のハブ空港化（航空ネットワークの中核空港）発言が飛び出し、関係者一同騒然となりました。

しかし、その後の発言で、橋山首相も含めて関空、大阪空港ともに、国の支援は変らず、知事の「関西空港支援のために、大阪空港を廃止する」との主張は国の政策にならないことを提議しています。

十月十二日の橋下知事と前原国土交通相の会談で、大臣から羽田空港のハブ空港化（航空ネットワークの中核空港）発言が飛び出し、関係者一同騒然となりました。

しかし、その後の発言で、橋山首相も含めて関空、大阪空港ともに、国の支援は変らず、知事の「関西空港支援のために、大阪空港を廃止する」との主張は国の政策にならないことを提議しています。

大阪が地域主権のリーダーになる

日頃からご支援たまわりありがとうございます。元気に府議会で活動を続けさせていただいています。

ご承知のように、国政は劇的な変化を遂げ、今後は国民の選択と民意に沿った政治が行われるものと確信いたします。

併せて府議会でも大きな変化が現れ、新政権と地方政治のかかわりについて活発な議論が行われました。特に現在、関西広域連合調査特別委員会委員長を務めています。原口総務大臣が表明された国の出先機関の廃止をめぐる、橋下知事は、「関西広域連合を地方の受け皿とする」と私たち議員団の代表質問に答えられました。私個人としても知事と同じ思いであり、地方分権・地域主権は日本の未来にとって大切な課題と考えます。

議会改革では、改革委員会に参加していますが、以前より課題の一つでもある、議員の議案への意思表示は原則・記名投票で行うことになりました。

また同時に私が提案していた「府税条例の三月三十一日知事専決」の問題も条例改正が内定しました。

さらに、次回選挙から、府議会の議席定数が3減（平野区・東大阪市・八尾市各1名）となります。最低限の削減ですが、半歩前進というところです。

最後に、WTC（住之江区咲洲地区）への府庁移転については二月議会に引き続いて大激論が展開されました。

これからも変わらずご指導を賜りますようお願い申しあげてごあいさついたします。

大阪府議会議員
井上 章

平松大阪市長が大阪府議会へ

10月21日、大阪府始まって以来初めて、府議会議場演壇に大阪市長が立たれました。

内容は今議会でのテーマのひとつである「WTCへの府庁移転」で、市長からは、府庁が咲洲に移転した場合の都市開発にかける大阪市の意気込みが語られました。



大阪府に關係する記事

大阪府の橋下徹知事は17日、原口一博総務相が地方整備局など国の出先機関の原則廃止を打ち出したことを受け、「自治体で出先機関を取りに行きたい」と歓迎した。

橋下知事は「出先機関の原則廃止を歓迎した。自治体で出先機関を取りに行きたい」と歓迎した。

橋下知事は「出先機関の原則廃止を歓迎した。自治体で出先機関を取りに行きたい」と歓迎した。

橋下知事は「出先機関の原則廃止を歓迎した。自治体で出先機関を取りに行きたい」と歓迎した。

地域医療・在宅医療を考える

シンポジウム(ご)案内

十一月十五日(日)

午後一時三〇分から

呉服小学校講堂にて

*パネラー

参議院議員 梅村 聡 府議会議員 井上 章

市内医療関係者予定 定員・一〇〇名

参加費無料

主催・在宅医療を考える実委

消費者行政を立て直そう

安心・安全な市民生活を

国は激増する消費者犯罪を防止し、国民の安全な消費生活

を保障することを目的として消費者庁を設置しました。

「政権交代という重要な時期にどさくさに紛れて」という

批判はありましたが、消費者行政の重要さは変わりません。

特に最近では巧妙な手口で消費者をだまそうとする商法が

横行する中で行政も難しい対応を迫られており、新しく制

定された消費者安全法はその対策のひとつとして、都道府

県での消費生活センターの設置を義務付け、市町村とのネ



ットワーク構築を目的としています。

消費者基本条例の制定を

府も従来から消費者保護条例や食の安心安全推進条例など、省庁の縦割りの法律に基づき条例を制度化しています

が、新法の制定を機会に、統一した「消費者基本条例」を制定し、行政の一元化を進めるべきです。

また、新たに罰則規定も盛り込み、悪徳業者を根絶する方策も取り入れるべきです。

広域連携で

消費生活センターの共同設置を

府下すべての自治体に、独



町村とは違う立場で大阪の魅力を引き出し、コミュニティの再生と豊かさを実感できる大阪をつくることを求められています。

そのため「将来ビジョン大阪」に示された諸課題について府民のアイデアを募り、具体化する支援をするべきです。

具体化された活動は再び、地域にフィードバックし、地域で生きるよう仕組みづくりを行うことだと考えます。

橋下知事・消費者庁と府・市町村との関係が定まりませんが、消費生活センターの市町村への展開は、可能な限り広域連携も含めて努力します。

地域力再生についても広域行政体として取り組めます。

立した消費生活センターを設置することが必要ですが、財源の問題もあり、実現へは遠い道のりです。

地方制度調査会で示された「中心市構想」で複数の自治体がひとつのグループとして互いに行政分担を行い、広域連携等でセンター設置を行うべきと考えます。

将来ビジョン大阪と

地域力再生

府は広域行政体として、市

府営住宅等の要援護者の見守りシステム整備すむ

二年前の議会質問が生きている

平成一八年度決算審議の中で、限界集落化する府営住宅に居住する高齢者が孤立することなく地域の福祉サービ

スネットワークに組みこまれるよう、家主である大阪府がしっかりと対応することを私は求めていました。(本紙第二十三号既報)

その後、社会福祉協議会を通じて事業が構築され、吹田市佐竹台地区、富田林市清水地区で見守り事業が行われています。アンケートの結果、福祉サービスマスや災害時への不安などが明らかになり、行政や自治会、社協などとのネットワークづくりが進みました。「実施例」

*赤い布運動 六十五歳以上の一人暮らし・夫婦世帯に赤い布を配布し、毎日ベランダに元気だと知らせる。
*健康チェックとふれあい喫茶 集会所で血圧測定などの健康チェックを月一回行い、喫茶を通じて情報交換を行う。

府税条例の議会審議を・民主提案

従来から、「自治体経営の根幹をなす、税の歳入について議会の議決を経ないで、知事専決で税条例を決めることはおかしい」という議論があり、私も市議時代に議会で発言した記憶があります。

私は議会改革委で、この矛盾を解決する手法を提案しました。提案内容は、「国会で提案された地方税法改正案をもって、府議会冒頭に府税条例改正を提案します。しかし、国会での法案取り扱いが3月31日(年度末)に成立する日切れ法案のため、国会での議決が府議会への提案と異なる場合が想定され、その場合は次善の策として知事専決で法律との整合性を図ります。」

このことにより、議会での税条例の審議を保障することが可能になり、財政民主主義をより一層、進めることとなります。

府当局からは来年2月議会に条例改正を提案したい旨の回答がありました。

「知事専決とは」……

地方自治法では、議会を開く暇がないとき、首長(知事)は議案を専決し、次の議会で報告すると規定されています。しばしば、首長の勝手な解釈で乱用され、人事や給与などの案件を議会を経ずに専決し、問題になることがあります。

東・奔・西・走

- 9月
- 1日 議会改革PT
- 2日 議会改革委員会
- 3日 9月議会政調会
- 4日 9月議会政調会
- 5日 街頭報告・石橋まつり反省会
- 6日 府消防大会・健康まつり
- 7日 大阪空港視察
- 8日 箕面川美しくする会・政務調査訴訟PT
- 9日 部会代表者会議
- 11日 部会代表者会議・章池会
- 12日 街頭報告
- 13日 身障福祉会グラウンドG・細河毘沙門天祭礼・アルビス五月丘敬老会・水月会敬老会
- 14日 私鉄総連議員団幹事会
- 15日 議会改革委員会
- 16日 2期会
- 17日 阪急タクシー労組
- 18日 敬老の集い・議員団総会
- 19日 日中友好協会式典・街頭報告
- 21日 民主党9区3役会
- 22日 ソフトボール協会大会・豊能町議選告示
- 24日 府民文化委協議会
- 25日 委員長会議・9月議会開会
- 26日 室町幼稚園運動会・街頭報告
- 28日 議員団総会・橋下知事懇談
- 30日 能勢電労組・阪急バス労組・本会議(代表質問)
- 10月
- 1日 本会議(代表質問)
- 2日 本会議(代表質問)
- 3日 市立中学校体育祭・街頭報告
- 4日 市立小学校運動会
- 5日 本会議(代表質問)
- 6日 本会議(代表質問)
- 7日 WTC勉強会・本会議(一般質問)・府民の足守る実行委
- 8日 本会議(一般質問)・政務調査検査協
- 9日 本会議(一般質問)・2期会
- 10日 亀之森幼稚園運動会・街頭報告
- 11日 市民レク大会・民主党府連大会
- 12日 9区選対総括会議
- 13日 本会議(一般質問)
- 14日 敬老の里まつり
- 15日 府民文化委・部落解放市民集会
- 17日 細小芝生実行委・友星幼運動会・街頭報告
- 18日 北摂障害者体育祭・関大校友会
- 19日 府民文化委員会
- 21日 府民文化委員会(知事質問)
- 23日 阪急労組大会
- 24日 東山作業所まつり・商業祭・街頭報告
- 25日 吟剣詩舞大会
- 26日 9月本会議閉会